

地域づくり推進交付金活用事業

波田地区	令和6年度	交付金額：800,000円
------	-------	---------------

取組み1 地域福祉・健康づくり推進事業

主催：絆づくり推進会議（地域ケア会議）

共催：波田まちづくり協議会

(1) 目的

地域包括ケアシステムの取組推進のため課題の洗い出しをし、シンポジウムや講演会を開催することによって、課題解決につなげていく

(2) 取組内容

ア 地域づくり講演会（令和6年9月28日開催）

【講演会】

テーマ 「認知症になっても大丈夫な地域に」
～始めましょう 認知症への備え～
～一足先に認知症になった私が体験していること
・伝えたいこと～

講師 JA長野会ローマンうえだ前施設長 櫻井 記子 氏
日本認知症本人大使・希望大使 春原 治子 氏

イ 地域づくりシンポジウム（令和7年3月1日開催）

【モデル町会推進事業事例発表】

6区、12区、25区町会

【基調講演】

テーマ 「町会役員のゆううつ」
講師 松本大学 総合経営学部教授 白戸 洋 氏



(3) 今後の展開

地域包括ケアシステムの周知をしつつ、情報共有をしながら関係機関等と連携、交流を図る。モデル町会の事業を継続を支援し、また身近な地域で課題の把握と解決が図られるよう、ボランティア等人材の育成、支援を図る

取組み2 波田地区地域連携事業

主催：各実行委員会組織等
共催：波田まちづくり協議会

(1) 目的

波田地区内の各種実行委員会等、住民組織活動への協力を通して、地域住民の声を聴きながら地域活性化を図る

(2) 取組内容

- ア 万葉植物園草刈りボランティア（6月30日、8月25日実施）
- イ 上海渡カタクリ群生地草刈りボランティア作業（11月14日実施）
- ウ 特定外来生物「オオハンゴンソウ」の駆除（6月8日実施）
協議会会員がボランティアで草刈り作業を行った



エ 緑化推進への協力（5月～11月実施）

- ・ 波田花のある会の活動に協力し、三溝フラワーゾーンの区画維持管理及び実施主体への補助を行った

ウ 小学生プランター設置活動への協力（6月～11月実施）

- ・ 波田小学校と連携し、文化祭に合わせて地域づくりセンターへプランターを設置

オ 地域文化伝承・保護活動への協力

- ・ 「はたの文化財（小・中学生学習用）パンフレット」の贈呈（11月13日実施）



(3) 今後の展開

地区内の各種団体の活動と連携、協力し、多様な切り口で住民参加を促し活動を活発化することにより、人材育成を図るとともに各種団体の主体性を醸成する

取組み3 防犯・防災の地域づくり事業

主催：波田まちづくり協議会、波田中学校
共催：波田まちづくり協議会

(1) 目的

安全で安心な地域づくりのため、顔の見える防犯・防災活動の発展的な取組みを進める

(2) 取組内容

まちづくり協議会会員を対象に防災研修会を開催（8月3日実施）

ア 避難所運営ゲーム（HUG）の実施

講師 松本市危機管理課職員

イ 普通救命講習の実施

講師 山形消防署署員



イ あいさつ運動への協力（4月～12月の隔月2日間）

波田中学校生徒会が主体となり、朝の通学・通勤時間帯に小学生等にあいさつを行う「あいさつ運動」に協議会も参加し協力した



(3) 今後の展開

住民の皆さんや各種団体と連携し、地域課題に対し協働して解決しながら、「生き生きと輝くまち」の実現を目指す

取組み4 まちづくり協議会情報発信事業

実施主体：波田まちづくり協議会

(1) 目的

まちづくり協議会の活動紹介、地域イベント等を周知するツールとして活用し、住民のまちづくりに対する関心を高める

(2) 取組内容

ア まちづくり協議会ホームページの運営

掲載情報の修正及び更新、内容の見直しを行いました



はたみみ.net

イ まちづくり通信の発行

月1回（計12回）まちづくり通信を発行、全戸配布しました



(3) 今後の展開

ホームページ、まちづくり通信を活用し、引き続き身近な地域の情報発信を積極的に行っていく